

令和8年度 竜爪中学校区小中一貫教育構想（案）

【竜爪中学校区の学校教育目標（9年間で育成を目指す子どもの姿）】

高め合う仲間【視点1】

友だちとかかわり、本気で挑戦する子



竜爪中

【重点目標】 竜爪プライド

- (生活) 周りのことを考えて、自ら行動しよう
- (学習) 仲間と共に、学びを深めよう
- (特活) 粘り強く挑戦し、高め合おう

【軸となる取組】

ふるさと教育の推進

- ・ふるさとを学ぶ
- ・ふるさとで学ぶ
- ・ふるさとに学ぶ

西奈小

北沼上小

【重点目標】

思いを行動に

～やってみよう 認め合おう 高め合おう～

【重点目標】

みんなで喜びをつくり出す子

竜爪中学校区ならではの小中一貫教育カリキュラム【視点2】

【9年間を見通した年間指導計画編成】 【小中一貫教育課程表に基づいた評価】

生活指導部

自分も仲間も大切にして生活する子

- ・自分たちの生活をよりよくするために、仲間と対話する機会を設定する。
- ・自分たちの生活をよりよくするために、学校のきまりや校則の見直しを推進する。

健康教育部

自分の健康について進んで考える子

- ・メディアコントロールデイを設定し、メディアとの付き合い方を見直すことで、生活リズムを整える機会とする。
- ・レジリエンスを高め、ストレスに対して心をマネジメントする力を伸ばす。

学習指導部

仲間と共に学び合う子

- ・子どもが見通しをもって主体的に学ぶことができるように、学習課題や目指すゴールを明確にする。
- ・学びの基盤となる学習スキル表に示されている「話す」「聴く」「かく」力を、9年間で系統的に育成する。
- ・子どもが学び方を自己選択・自己決定する力を育むために、探究カード（ピクトグラム）を活用する。

特別活動部

自分ごととして参加し、相手のために進んで動ける子

- ・児童会・生徒会の協議テーマを「あいさつ」に一本化し、「だ」「い」「じ」のスローガンの「だれにでも」に重点を置いたあいさつ活動を推進する。
- ・学校生活をよりよくしようと主体的に行動する子どもを育むために、子どもが学校生活の様々な取組を「自分ごと」として捉えられる評価・改善の場を設ける。

教職員の協働・児童生徒の交流【視点3】

- グループ校研修の企画・運営
 - ・研修の企画、運営
 - ・各部の調整
 - ・事務処理の連携

- 児童生徒の交流の実施
 - ・小小交流、小中交流の実施
 - ・行事の合同実施
 - ・授業、部活動体験

地域との連携【視点4】

- コミュニティ・スクールの推進
 - ・9年間で育成を目指す子どもの姿の共有
 - ・学校運営協議会での意見交流

- 地域と進める教育活動
 - ・学校ボランティアの募集と運営
 - ・地域防災への参画
 - ・小中一貫教育の推進・支援